



孤高のランナー

円谷幸吉物語

青山一郎 著

彗星のごとく現れ、東京オリンピックで日本陸上界唯一のメダルを獲得したマラソンランナーつぶらや こうきち円谷幸吉。自衛官としての職務を遂行しつつ、一切の妥協を許さず、振り向くことなく走り続けた男の生きざまが、現代に甦る。

栄光がもたらした深い孤独

ベースボール・マガジン社